

徹底解説

きらりと光るまち 日野町

平成 25 年度

予算

私たちが暮らしやすいまちになるよう、今年度は何にどれだけお金が使われるのかこれを読めば今年の予算（＝まちづくりの方向性）が分かる！

〔歳入〕 4 ページへ

町には、どのくらいのお金が入ってくるのか、皆さんはご存知ですか？

町に入ってくるお金は、町民税・固定資産税・軽自動車税といった町税や使用料など、町が自主的に収入できる『自主財源』と、地方交付税や国・県からの支出金などの『依存財源』の2つに分けられます。

今年度の歳入について解説します。

▶解説 = かげやままさゆき 景山政之さん（総務課副主幹 財政担当）

〔歳出〕 6 ページへ

暮らしやすいまちづくりのため、徹底的に練られた当初予算。限られた歳入を効果的に組立て！

高齢者・障がい者支援、子育て支援、移住・定住者対策、若者定住対策など、暮らしやすいまちづくりのために編成した今年度の歳出について解説します。

▶解説 = あらかきのりお 荒木憲男さん（総務課副主幹 財政担当）

各課別 8 ページへ

主な事業と概要

各課別に今年度取り組む重点事業を紹介します。

約
30
億
6
3
9
2
万
円

一般会計予算総額は、

昨年度と比べ、1・03%減

よく読んでみよう



平成25年度予算編成方針

福祉施策の充実、教育環境の整備、農地保全、森林保全など、 安心安全で住みやすい町づくりを推進

日野町長 景山享弘

引き続き 財施健全化に取り組む

町の財政状況は、平成17年に財政悪化を表明して以来、早期健全化を図るため、町民の皆さまと行政が一体となり財政の健全化に取り組んできた結果、早期健全化基準を超過していた実質公債費比率も、平成22年度決算において国の示す基準（25・0割）を下回る24・8割となり、さらに、平成23年度決算においても22・6割となり、改善されつつあります。

しかし、町の借入金である鳥取県西部地震による県貸付金の償還がもつとも増える時期を迎えることから、当面はこの数値が大幅に下がる見込みはありません。

また、財政の早期健全化の取り組みと併せ、基金の積み立ても行ってきました。平成23年度決算

では、基金残高が11億6600万円となつています。平成24年度においても基金積み立てを行い、将来負担比率も改善される見込みです。

地方交付税の減額を 見込み予算編成

平成25年度は、政権交代により日本経済再生に向けた緊急支援策が実施され、公共事業などを中心とした景気対策が行われます。これに伴う地方負担の財政支援策も講じられてはいますが、本町にとつてはほとんどが活用できないものと考えます。

また、国の地方交付税等の一般財源総額も、平成24年度と同水準を確保しているというものの、公債費の減少により減額が見込まれます。

平成25年度の当初予算編成にお

いて、歳入の大半を占める地方交付税の減額見込みから、依然として厳しい状況に変わりはなく、地方税、地方交付税をはじめ、各種補助金、負担金などの財源確保に全力で取り組むこととします。

歳出については、少子化対策や高齢化対策に重点を置き、財政推計を基本としながら緊急性の高い

事業を優先して行います。そして、新たな発想による事業展開も図ることにより、福祉施策の充実、教育環境の整備、農地保全、森林保全など、安心・安全で住みやすい町づくりを進めます。

最少経費で最大の効果が得られるよう創意工夫を図り、将来を見据えた予算編成としました。

